

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

| | |
|---|---|
| (整理番号) 068 | 提案機関名 湘南家畜保健衛生所 |
| 要望問題名 多産系母豚由来肉豚の肉質調査 | |
| 要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 背景及び内容 ・近年、県内養豚家は多産系母豚のニーズが高まっているが、多産系母豚由来肉豚は肉質が賛否両論あり、問題視されることも多いと言われている。 ・神奈川県内の養豚家は銘柄豚を多く出荷していることから、肉質についても良いものが求められている。 ・上記の事より、多産系母豚由来肉豚の肉質調査を実施し、多産系母豚由来肉豚であっても肉質の良い豚の飼養管理技術の確立試験を実施してもらいたい。 | |
| 解決希望年限 | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内 |
| 対応を希望する研究機関名 | ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター |
| 備考 | |

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

| | | | |
|---|--|------|-------|
| 回答機関名 | 畜産技術センター | 担当部所 | 企画研究課 |
| 対応区分 | ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可 | | |
| 試験研究課題名 (①、②、④の場合) 多産系母豚の飼育管理技術の確立（平成29～32年度） | | | |
| 対応の内容等 全国的に導入が増えてきている多産系母豚は、発育重視で背脂肪が薄いと言われており、県内の市場評価が低いなどの課題が見受けられます。そこで当所でも多産系母豚を導入し、背脂肪が薄くならない系統の異なる3種類の雄と組み合わせ、得られた肉豚について肉質調査を実施します。今後、得られた繁殖成績及び肉質成績について情報提供してまいります。 | | | |
| 解決予定年限 | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内 | | |
| 備考 | | | |